

土地の所在

高松市中間町字川向1-1、2-1、3-1、4及び地先農道、水路  
高松市西山崎町字川向下82、83-1、176-5及び地先農道、水路

# 土地利用計画図

開発許可  
年月日

第 令和 年 月 日  
号

申請者

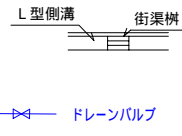
株式会社フロムファースト  
代表取締役 佐野 由紀子 高松

作成者  
住所・氏名

高松市国分寺町新名4409  
土地家屋調査士 西井俊二

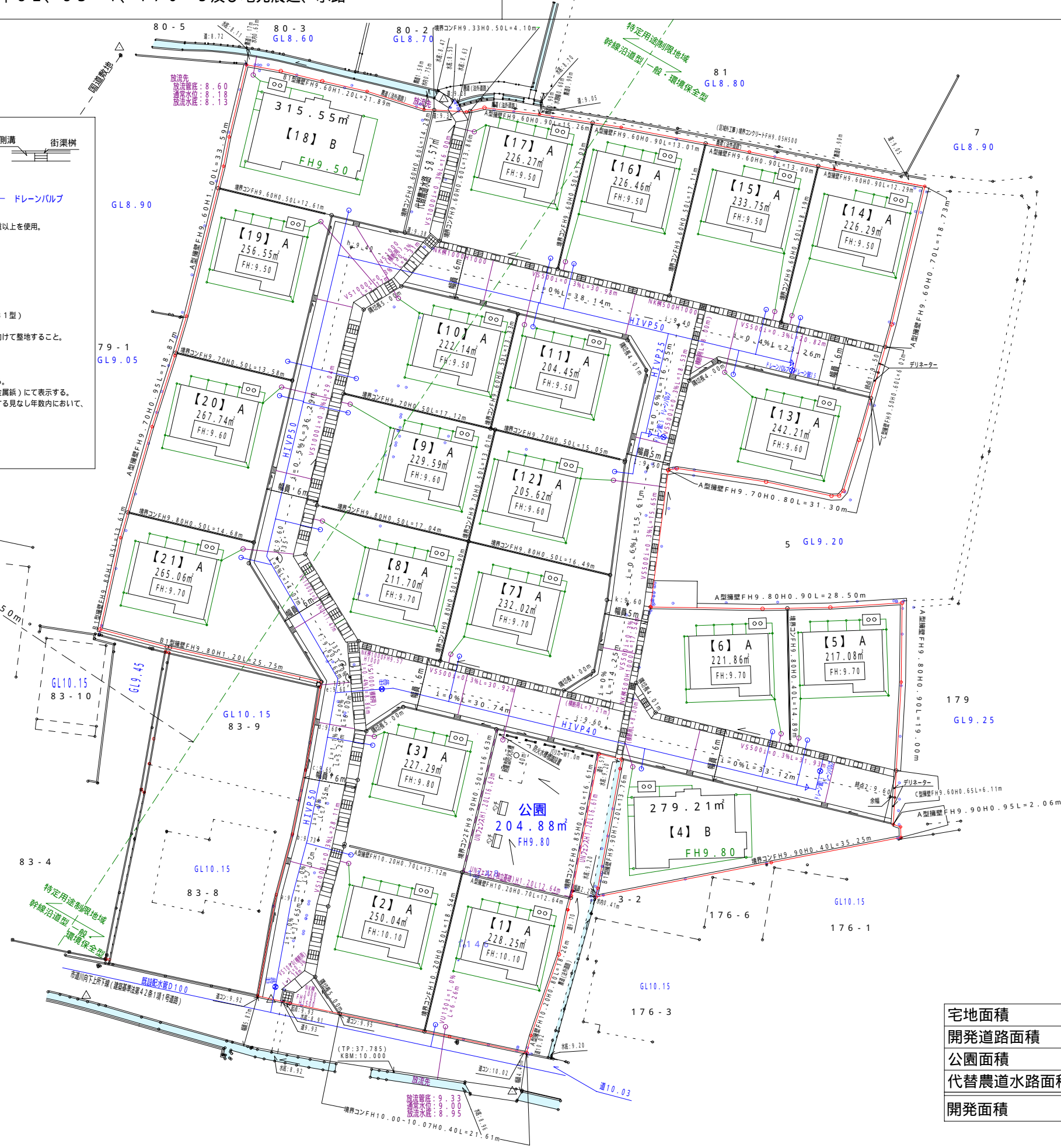
## 凡例

- : 宅内雨水  
【泥だめ150mm確保、350ます深さ900以下】  
【VU150にて本管に接続】勾配は1.0%とする
- : 量水器



ドレインバルブ

管が交差する箇所は、クリアランスを10cm以上確保する。  
グレーチングは6m道路は2.5t荷重以上、6m未満道路は1.4t荷重以上を使用。  
グレーチングの長手方向メッシュ巾は、50mm以下を使用。  
擁壁の伸縮目地厚は10mmとする。  
伸縮目地の設置間隔は10mを基準とする。  
擁壁は地盤支持力を確認して施工すること。  
コンクリート強度は無筋構造物18N/mm<sup>2</sup>  
鉄筋構造物24N/mm<sup>2</sup>  
重力式擁壁の載荷重は3.5kN/m<sup>2</sup>以下とする。(A型、B1型)  
重力式擁壁から50cm以内に荷重を載荷してはならない。(A型、B1型)  
ガッター側溝からV型側溝への接続は、VU管150を使用。  
毛地の水および土が道路に流出しないように盛土勾配は、最終樹に向けて整地すること。  
法面は30°以下の勾配で整地すること。  
開発協議の対象は、最終樹から一次放流先まで。  
予定建築物：一戸建ての住宅。  
開発区域で構造物がないところは、境界標識(金属板)にて表示する。  
開発区域でV型側溝の構造物があるところにおいても、境界標識(金属板)にて表示する。  
5番、83番9、179番の土地について、高松市が一体開発と判断する見なし年数内において、公共施設の一体的な利用をしないこと。  
公園ベンチは完了公告後から寄付時まで設置すること。



宅地面積	4989.13m <sup>2</sup>
開発道路面積	1514.23m <sup>2</sup>
公園面積	204.88m <sup>2</sup>
代替農道水路面積	58.57m <sup>2</sup>
開発面積	6766.81m <sup>2</sup>

平成30年11月 1日作成

縮尺 1/500